



もりかつレポート

2025年6月21日(土) | 天気: 晴れ
参加者: 34名



ツバメの造巢

■ 森の手入れの記録

観察園路の手入れ

交流棟裏の観察園路で実施。ネザサ等に覆われていた炭窯跡周辺で、植物を刈り取り、倒木を除去。炭窯跡がしっかりと観察できるようになりました。また、観察園路沿いに生えていたネザサの刈り取りも実施。歩きやすくなり、見通しも改善されました。



ササだけでなく低木も除去



園路を歩きながらササ刈り



ササが茂る、刈り取り前



刈り取り後はすっきり

■ ミーティングの記録

7、8月のもりかつ

活動時間を短縮して実施。午前のみで活動終了。
※7月は日程が変則的なため注意。

定例外もりかつの報告

6月21日(土)にエントランス周辺の草刈りを実施。
次回の活度は改めて案内。

今日の生きもの ※同定中のもも含む

植物

花: ササユリ、ツチグリ 実: ニガイチゴ、アリマグミ

昆虫類

コシアキトンボ、ショウジョウトンボ、モノサシトンボ、ショウリョウバッタ、アカシジミ、ゴイシジミ、モンキアゲハ、アゲハ、クロヒカゲ、キタキチョウ、タケカレハ(幼虫)、サラサリンガ、マダラマルハヒロズコガ、イシハラクロチョウバエ、キマダラミヤマカミキリ、クロマドボタル、ヒメキマワリ、モンスズメバチ

鳥類

ウグイス(声)、ツバメ

爬虫類

ニホントカゲ

哺乳類

ニホンリス

ライトトラップの記録

ハラビロカマキリ、ハタケノウマオイ、ヒメカマキリモドキ、ホタルガ、ブドウスズメ、クルマスズメ、ヒラタクワガタ、ノコギリカマキリ、シロスジカマキリ、ナガフトヒゲナガゾウムシなど

幼虫: ナナフシモドキ、タイワントビナナフシ、イチモンジカメノコハムシなど

昆虫調査(子ども虫隊)

交流棟裏の観察園路を調査。モノサシトンボやクロヒカゲチョウが多く見られました。途中、ぶくぶくと樹液が出ているコナラに集まっていた昆虫を観察し、数種類の甲虫類などを確認。



何が見つかるかな



ニガイチゴの実を味見

■ 自由活動

草木染め

5月の活動ではうまく染まらなかったヨモギの草木染めに再チャレンジ! アルミ、鉄、銅の媒染液を使い、色の違いを確認。



染め上がりが楽しみ!

ライトトラップ&報告会

主園路と活動広場の2か所にライトトラップを設置。ガの仲間やコメツキなどの甲虫類が飛来しました。大型のカミキリムシやヒラタクワガタを見つけて大興奮。報告会ではこれまでの調査結果や、キーナの森での今後の調査計画など4名の発表がありました。



活動の成果を報告中



集まってくる昆虫を観察



カブトムシの蛹の観察



ブドウスズメ

次回の活動予定 7月13日(日)

9:30~11:30 森の手入れ

- ・ 入り口の看板づくり
- ・ 外来種の抜き取り(エントランス、主園路)
- ・ 子ども虫隊

※軍手や長靴、虫取り網などは各自でご準備ください。

11:30~12:00 ミーティング